

夏 季 大 会

2022.5.29~7.2



主 催

新宿区少年軟式野球連盟

後 援

毎 日 新 聞 社

ナガセケンコー株式会社

若 獅 子 ク ラ ブ

< 会 場 >

中学部 : 落合中央公園野球場ほか

小学部 : 新宿区戸山多目的広場 / 西落合少年野球場

開 会 セ レ モ ニ ー

第一試合の前に各部の前年度優勝チームからの優勝旗・優勝杯返還のセレモニーのみ行います

表 彰 式

優勝・準優勝の表彰式を決勝戦の後に、3位チームの表彰式を3位決定戦の後に行います

< 大 会 役 員 >

大会会長	飯島 隆夫			
大会実行委員長	木下 共実			
大会副委員長	山田 勇雄	池田 泳三	津田 秀一郎	

< 大 会 委 員 >

平田 昌也	大泉 忠和	岡本 二郎	桐山 千幸	渡辺 京子
池田 朱美	藤田 拓憲	吉野 恭司	深野 健治	
坂本 健	佐藤 靖徳	池田 祐輔	榊 洋介	

< 審判部 >

池田 泳三	藤田 拓憲	吉野 恭司	養田 則夫	深野 健治
坂本 守康	山川 昭二	清重 勝	加藤 健治	藤野 達
大口 安雄	大原 規	片野 佳昭	金子 直哉	渡辺 裕之
松本淳一郎	黒川 真俊	坂本 大	田口 栄次	武藤 盛公
河内 治	大岩 正人	関 晋弥	山口 真一郎	早川 雅之
今枝 秀一	老沼 建	杉山 昭弘	片倉 秀樹	西尾 順文
山本 富仁	曾根 一弘	阿久津健一	成瀬 祐介	江部 啓介
羽賀 政則	鈴木 孝夫	岩本 英治	西田 康二郎	芝 祥郎

大会規約

1. 選手の二重登録について、小学部高学年の部に限り、合計人数15名までは認める。登録選手の追加及び変更は2022/5/29までとする。
2. 試合イニング数および時間は次に定め、勝ち逃げルールを適用する。
 - (1) 中学部: 7イニング制、時間は試合開始から1時間30分とする。
 - (2) 小学部高学年の部: 6イニング制、時間は試合開始から1時間30分とする。
 - (3) 小学部低学年の部: 5イニング制、時間は試合開始から1時間20分とする。
 - (4) 各部とも試合時間を超えて、新しいイニングには入らない。
後攻がリードして攻撃中に制限時間を超えた場合、最終打者として試合を打ち切る。
3. 同点の場合は、タイブレーク(無死満塁、継続打順)で勝敗を決定する。1回戦から準決勝までは2回までとし、勝敗が決定しない場合は抽選とする。決勝戦については、勝敗が決するまでタイブレークを継続する。
4. コールドゲームは決勝戦をのぞき、次のとおりとする。
 - (1) 中学部および小学部 高学年の部 4回 10点差 5回以降 7点差
 - (2) 小学部 低学年の部 3回 10点差 4回以降 7点差
5. 投手の制限等について
 - (1) 投手の肘・肩の障害防止を考慮して、1日における投球数の上限は各部ごとに次のとおりとする。
ただし、上限投球数に達した時点での打者が打撃を完了するまでは投球を継続できる。
中学部: 100球 小学部高学年: 70球 小学部低学年: 60球
 - (2) 投手が投球数の上限を満たさずに他の投手に交代し、他の守備についた場合、同一イニング内には再び投手に戻ることはできない。
 - (3) ボークを宣告されたときに投球した場合は、投球数としてカウントする。
 - (4) 申告敬遠をした場合は投球数としてカウントしない。
 - (5) 投球数カウントはめくりタイプを使用。各チームから担当者1名を出し、相手チームの投球数をカウントする。(審判員はフォローする)
6. 選手及びベンチ入りスタッフは原則として、別紙「入場時の検温や退出について」に定める時間に入場し、検温を実施のうえ、メンバー表(4部)に「健康チェックシート」を添えて提出すること。ただし、試合の進行状況等により入場時間を変更する場合がある。
7. アナウンスは行わない。
8. ベンチ入りができる者は6名以下とする(監督・コーチ2名・スコアラー・マネージャー2名以下)
なお、マネージャーは女性に限るものとする。(※マネージャーの役割は、選手の健康管理)監督、コーチのユニフォームは選手と同じものを着用し、背番号は、監督30番、コーチは28番、29番とする。
スコアラー、マネージャーはユニフォームを着用しないこと。
9. シートノック時は監督およびコーチ(29番・28番)のみグラウンドに出ることが許可される。
また、グラウンド内の安全を確保するため、バットを使用するノックは1箇所からしかできないこととする。
10. キャッチャーは必ずファウルカップを着用すること。また小学部の選手は胸部保護パッドを着用すること。
11. 雨天の場合は、当日第一試合の開始時間 約2時間前に連盟公式HP上(ssnbb.com)で案内する。
12. 試合変更は学校行事に限る。(但し、代表者会議当日までに申請したものに限り)
13. 塁審は各チームより1名ずつ、後審(または前審)を行う。(但し、当連盟が主催する審判講習会受講者に限り)
準決勝・決勝の試合については、連盟審判部が全て担当する。塁審は上下とも色は黒、灰色または紺、そして無地のものを着用することを義務付ける。マスクを着用する場合、色は黒色または紺色とする(白色は厳禁)
14. その他、新宿区少年軟式野球連盟の細則に基づく。